

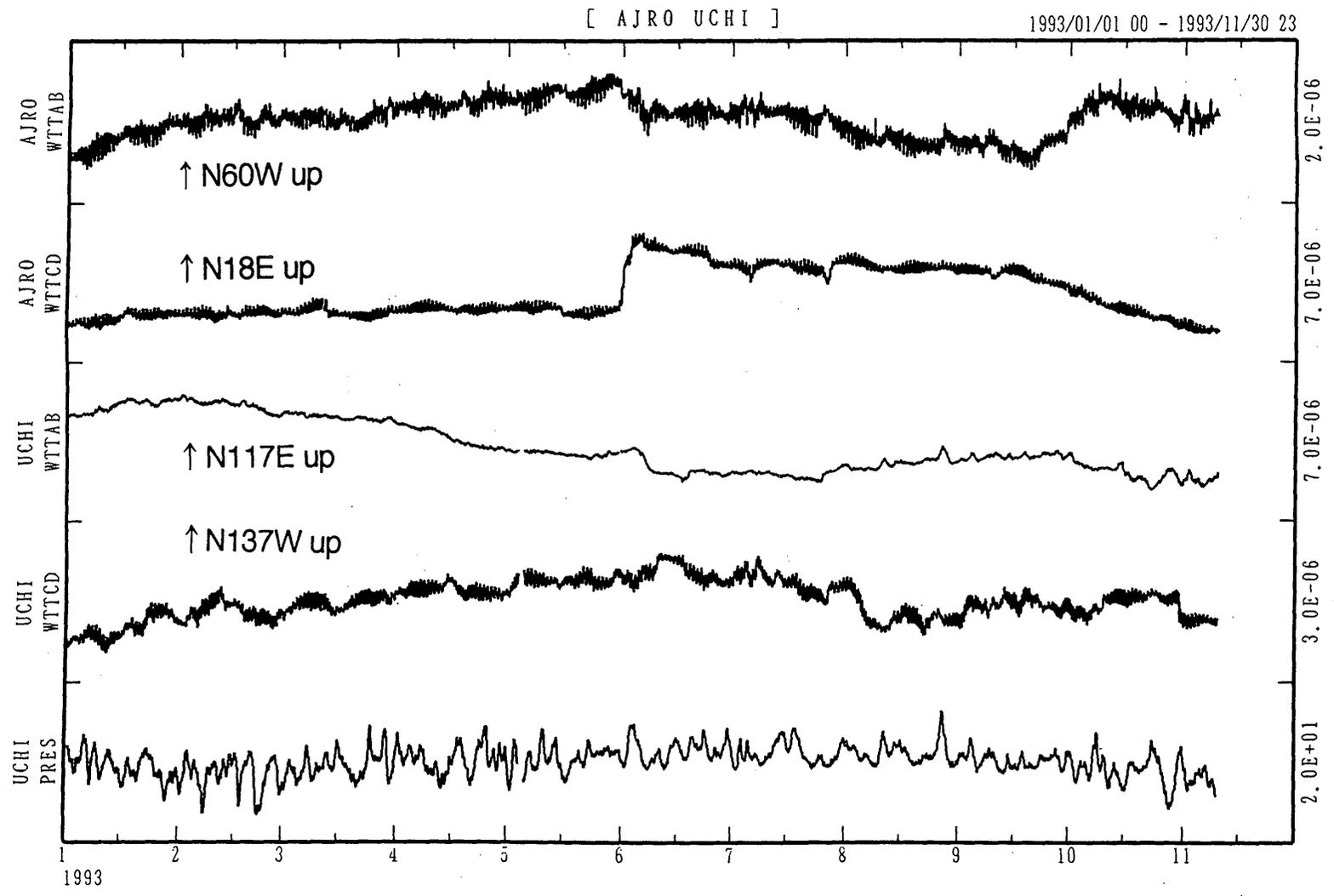
4-15 伊豆半島網代・内浦における水管傾斜連続観測（1993年1月～10月）
Continuous Tilt Observation by Water-tube Tiltmeter at Ajiro
and Uchiura in the Izu Peninsula from January to October in 1993

東京大学地震研究所 地殻変動研究部門
Earthquake Research Institute, University of Tokyo

前報¹⁾に引き続き伊豆半島の両岸（第3図）に設置した震研90型水管傾斜計²⁾による傾斜変化の観測結果を報告する。第1図に1993年1月～10月の観測結果（時間値）を示す。第2図に1990年4月～1993年10月の日平均値を示す。1993年5月27日からの伊豆東方の地震活動に伴い網代観測点で傾斜変化が観測された。地震活動と傾斜変化の対応はよく、地震活動が活発となった5月30日から変化が始まり、ほぼ終息した6月4日に傾斜変化も終了している。また、陸域での地震活動が始まった9月18日頃から網代の傾斜変化が再びはじまった。前回の变化に比べ非常に変化率は小さく、前回と同じ大きさの変化をするのにおよそ7倍の日数がかかっている。第4図には傾斜傾動図を示す。

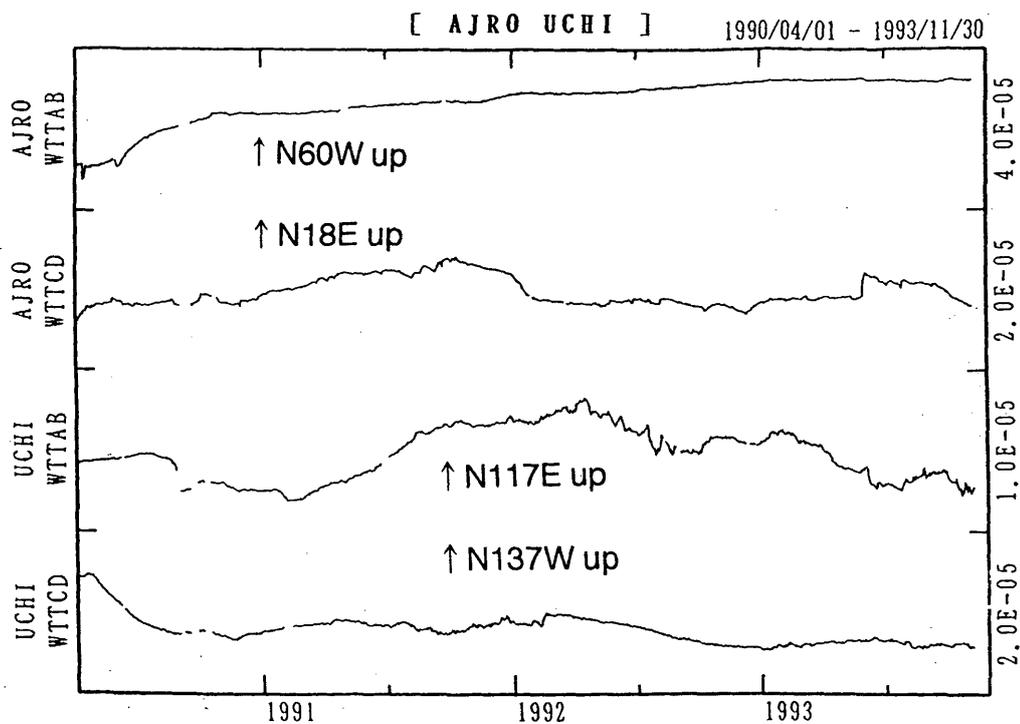
参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所：伊豆半島網代・内浦における水管傾斜連続観測，連絡会報，50（1993），316-318.
- 2) 石井 紘，松本滋夫，鈴木喜吉，平田安廣，高橋辰利，若杉忠雄，渡邊 茂，加藤照之，震研90型水管傾斜計の開発と観測，地震研彙報，67（1992），79-87.



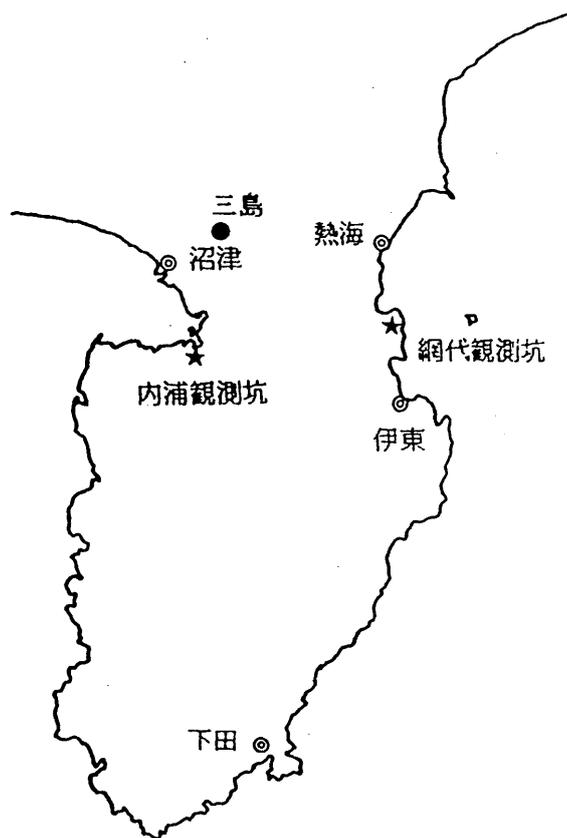
第1図 網代 (AJRO), 内浦 (UCHI) 観測点における水管傾斜計観測データ (時平均値)。 1993年1月~10月。

Fig.1 Hourly tilt data observed at Ajiro (AJRO) and Uchiura (UCHI) stations. January - October, 1993.



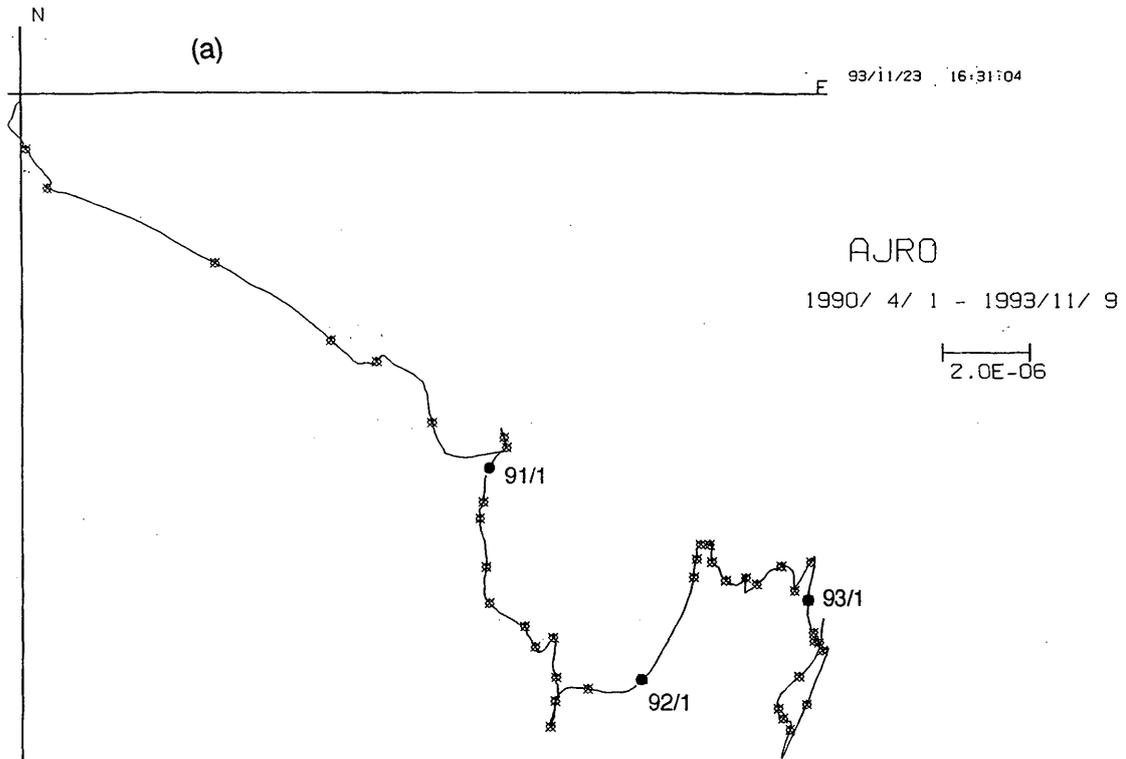
第2図 網代 (AJRO), 内浦 (UCHI) 観測点における水管傾斜計観測データ (日平均値)。1990年4月~1993年10月。

Fig.2 Daily tilt data observed at Ajiro (AJRO) and Uchiura (UCHI) stations. April, 1990 - October, 1993.

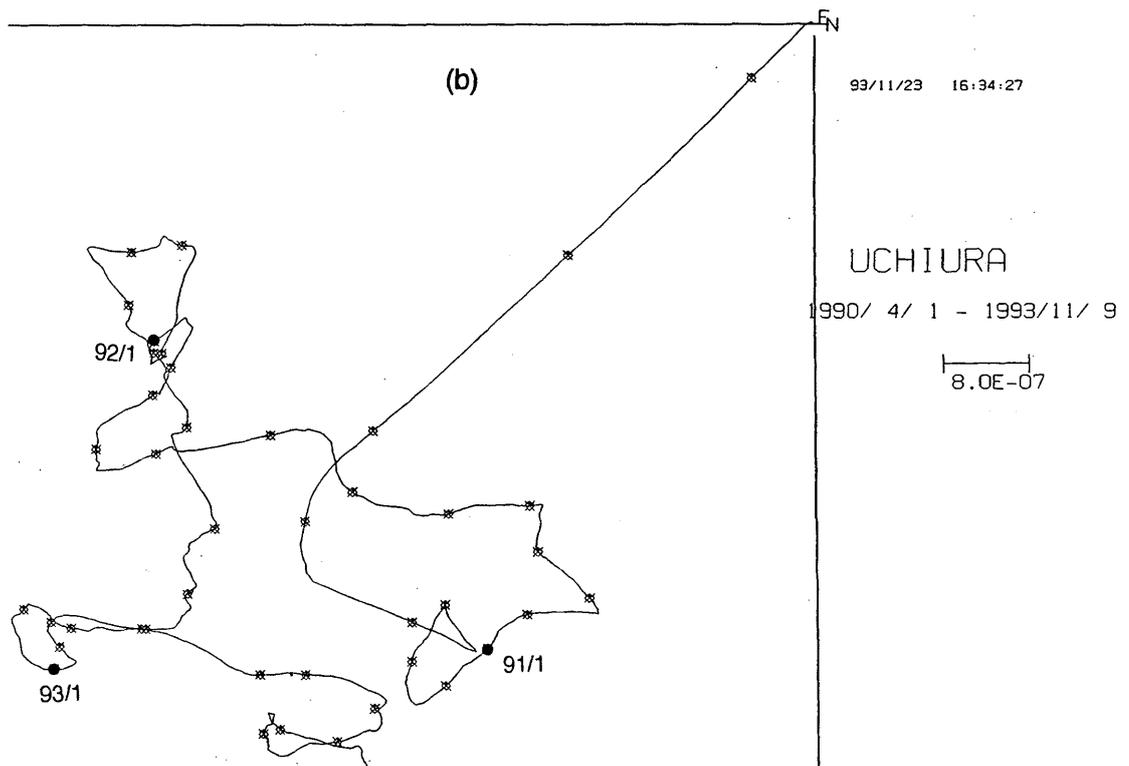


第3図 観測点配置図。

Fig.3 Location map of stations.



第4図 傾斜傾動図 (1990年4月~1993年10月)。 (a) 網代。
 Fig.4 Tilting vectors. April, 1990 - October, 1993. (a) Ajiro,



第4図 つづき (b) 内浦。
 Fig.4 (Continued) (b) Uchiura.